

令和3年度9月補正予算 記者発表

石川県

令和3年9月2日

石川県の感染状況①

- ・「まん延防止等重点措置」の適用(8月2日～9月12日)
- ・8月の新規感染者数 → 過去最多2,147人

デルタ株へ
置き換わり

◆県民・事業者の皆様のご協力

- ▶ 夜間の人流が大きく減少、飲食関係の感染者は減少
- ▶ 新規感染者数・感染経路不明者数も減少
- ▶ 一方、依然として、
家庭内感染が多数確認、クラスターの発生も相次ぐ

石川県の感染状況②

「まん延防止等重点措置」適用後、感染者は減少しているものの、これまでの感染拡大期に比べ、その動きは緩やか

前回の感染拡大時

	① 「まん延防止等重点措置」適用（5月16日）	② 1か月後（6月15日）	差引②-①	増減率
新規感染者数	367人	33人	▲334人	▲91%
感染経路不明者数	130人	11人	▲119人	▲92%

今回の感染拡大時

	① 「まん延防止等重点措置」適用（8月2日）	② 1か月後（9月1日）	差引②-①	増減率
新規感染者数	621人	367人	▲254人	▲41%
感染経路不明者数	319人	129人	▲190人	▲60%

今が感染を落ち着かせるための正念場 引き続き感染防止対策の徹底を

石川県の感染状況③

医療提供体制

- ・病床や宿泊療養施設の追加確保、役割分担の明確化
- ・40歳以上はメディカルチェックセンターでの検査を徹底
- ・安心して自宅療養いただける環境の整備

➡ 現在のところ、病床がひっ迫する状況に至っていない

不測の事態に備える上でも、さらなる強化に取り組む

- ① 「抗体カクテル療法」の実施
- ② 「酸素濃縮器」の配備
- ③ 「臨時医療施設」の検討

いしかわ県民ワクチン接種センター

ワクチン
接種率

高齢者：約9割が2回接種済（概ね完了）
全体（12歳以上）：約6割（1回目）

明確な効果

→ ワクチン接種の進展に伴い、高齢者の感染が大きく減少

県のセンターでは、市町との役割分担の下、若年層（19歳～30歳）から接種を推進

従来の1.5倍となる週11,000人規模に大幅に拡充
⇒ 接種をさらに加速

1レーンの接種能力
30人→35人
平日昼間のレーン数
5レーン→10レーン

- ・予約状況、国からのワクチン供給量を踏まえ、さらなる対象年齢の拡大も検討
- ・県立学校と私立学校の教職員に接種を開始

飲食・観光関連事業者の需要開拓緊急支援

利用者への需要喚起

6月補正

飲食

GoToイートプレミアム



観光

県民旅行割

多くの方に購入・利用いただくも、感染拡大で停止中

感染が落ち着けば
速やかに再開

<イート> 7/1~7/15 (11日間) で39万冊 (全80万冊) 販売
<県民割> 7/1~7/30 (30日間) で4.3万人が利用

事業者の新商品・新サービス開発を支援

9月補正

厳しい状況下にあっても、
新たなニーズを開拓し、業績の回復に
つなげる前向きな取組を緊急支援

大幅に
拡充

新分野進出・
事業転換

当初

補助率	4 / 5	2 / 3
採択枠	200件	100件
上限	1,000千円	1,000千円
グループ・団体	2,000千円 (20件)	

双方向からの支援で飲食・観光関連事業者の回復を後押し

集中豪雨を踏まえた緊急治水対策

- 近年、全国各地で集中豪雨による大規模な災害が頻発
- 8月中旬の豪雨では宝達志水町で3日間の雨量が観測史上最大を記録

石川型の治水対策

抜本的な対策

河川改修
(堤防整備・河川拡幅)

即効性のある対策

堆積土砂除去



【堆積土砂除去例】前田川（宝達志水町）

今回の大雨を受け、県下全域の河川を緊急点検

速やかに対応

33河川の堆積土砂除去
17河川の護岸補修



二宮川(七尾市)



宝達川(宝達志水町)

西部緑地公園の再整備

- 金沢西 I C、国道8号、海側幹線に近接
⇒ 県下全域からのアクセスがよい
- 陸・海・空の交流基盤の活用
⇒ 全国から誘客する上で、金沢駅・金沢港・小松空港のいずれからも至便の地

北陸自動車道金沢西 I Cから5分
金沢駅・金沢港から15分
小松空港から30分

- 県立野球場と産業展示館は、老朽化が進行
- 施設や駐車場の配置、園内の動線が分かりにくい

- 県立野球場の建替え
- 産業展示館の建替え
- 園内施設の再配置



西部緑地公園の再整備に向けた調査に着手

森林公園の魅力アップ

- 県政100周年を記念して、昭和48年に整備
- 近年は健康志向やアウトドアブームで入園者は増加

施設の老朽化が進行し、抜本的な対応が必要

利用者に人気の高い施設の魅力アップ

- ① フィールドアスレチックの移転・新設
- ② バーベキュー場の建替
- ③ 見晴台の建替
- ④ インフォメーションセンターの学習機能の向上

森林公園の新たな魅力づくり

- ⑤ 屋内木育施設の新設
大型木製遊具を備えた全天候型施設
- ⑥ いしかわ動物愛護センター(仮称)の新設
北陸最大級の大規模なドッグラン
動物の飼育体験ができるマッチング室



開園50周年 (R5年) と北陸新幹線県内全線開業を見据え魅力アップ

兼六駐車場の建て替え

第2期工事

(R2～R4春予定)

第1期工事

(R2.7完成)



令和5年春、施設全体の完成を目指す

- ・令和5年秋に国民文化祭開催
→国立工芸館と県立美術館で三の丸尚蔵館の名品展示
- ・兼六園周辺に多くの観光客が訪問



「玄関口」としてふさわしい設えに工夫

【観光情報コーナー】

デジタルサイネージ



城下町金沢らしい空間の創出

【休憩コーナー】



明るく開放的な空間

（眺望イメージ（5階））



上層階から金沢城石川門等が眺望

いしかわ特別支援学校高等部整備

外観イメージ



平面図

【1階】



インクルーシブ教育に向けた工夫

- ・両校の**生徒玄関**の共用化
- ・向陽高校生徒の利用も想定した**食堂スペース**の確保
- ・両校生徒と地域住民の交流を促すための**地域交流スペース**を設置

令和7年4月の開校に向け、基本設計に着手